



“祈り”

# 第419回定期演奏会

2022.3.5(土)

15:00開演 [14:00開場]  
Sat Mar 5, 2022 Start 15:00 [Open 14:00]

広島文化学園HBGホール  
広島市中区加古町3-3  
Hiroshima Bunka Gakuen HBG Hall

F.J.ハイドン

チェロ協奏曲第1番ハ長調 Hob.VIIb:1

F.J.Haydn: Cello Concerto No.1 in C major Hob.VIIb:1

マーラー

交響曲第5番嬰ハ短調

Mahler: Symphony No.5 in C-sharp minor

※当初予定のプログラムから出演者、曲目の一部が変更となっております。

コンサートマスター：佐久間聰一、三上亮  
Concertmaster: Soichi Sakuma, Ryo Mikami

# 広島交響楽団

Hiroshima Symphony Orchestra  
The 419th Subscription Concert

指揮  
円光寺雅彦  
Conductor / Masahiko Enkoji

©三浦興一



チケット(税込／全席指定)

S席5,300円・A席4,800円・B席4,300円(学生1,500円)

\*学生席は小学生以上25歳以下の学生が対象。要学生証。(広響事務局のみで取り扱い)

チケット発売日／2022年1月6日(木)

プレイガイド

ローソンチケット(Lコード:62042)・チケットぴあ(Pコード:193-028)・広響事務局

\*やむを得ぬ事情により、出演者・曲目等を変更する場合がございます。

\*就学前のお子さまのご入場はご遠慮ください。 \*開演時間に遅れられた場合、入場に制限がございます。

主催／公益社団法人広島交響楽協会、中国新聞社



文化庁文化芸術振興費補助金(舞台芸術創造活動活性化事業)  
独立行政法人日本芸術文化振興会

プレミアム協賛／ 巢守金属工業株式会社

後援／広島県、広島市、広島市教育委員会、NHK広島放送局、  
中国放送、テレビ新広島、広島テレビ、広島ホームテレビ、  
広島エフエム放送、月刊ウェンディ出版局



お問い合わせ ▶ 広響事務局 TEL: 082-532-3080 HP: <http://hirokyo.or.jp>

# Hiroshima Symphony Orchestra

## The 419th Subscription Concert



HIROSHIMA SYMPHONY ORCHESTRA  
“祈り、”



指揮

円光寺雅彦

Conductor / Masahiko Enkoji

1954年東京生まれ。桐朋学園大学指揮科卒業。指揮を斎藤秀雄氏、ピアノを井口愛子氏に師事。1980年ウィーン国立音楽大学に留学し、オトマール・スヴィトナー氏に師事する。1981年帰国後、東京フィルハーモニー交響楽団副指揮者に就任。1986年より同団指揮者となり、1991年3月までその任を務める。1989年より1999年3月まで、仙台フィルハーモニー管弦楽団常任指揮者としてオーケストラの飛躍的な発展に貢献。1998年5月より2001年4月まで正指揮者を務めた札幌交響楽団との取り組みは、2000年にサントリーホールにおける東京公演を指揮して好評を博すなど高く評価され、2011年4月から2019年3月までは名古屋フィル正指揮者として数多くの名演を共にしてきた。

NHK交響楽団、読売日本交響楽団、東京交響楽団、新日本フィル、大阪フィル、広島交響楽団、九州交響楽団をはじめとするほとんどの国内オーケストラ、海外では1992年スマタナホールにおけるプラハ交響楽団定期演奏会への客演をはじめ、1994年BBCウェールズ交響楽団、1995年にはドミニコ・キタエンコからの招きによりノルウェーのベルゲン・フィルハーモニー管弦楽団、1998年1月にはフランス・ブルターニュ管弦楽団に客演し、深い音楽性と適確な指揮で多くの聴衆を魅了してきた。

「NHK名曲アルバム」「おーいニッポン」「あなたが主役～音楽のある街で」「あなたの街で夢コンサート」等の番組にも定期的に出演するなど、幅広い活躍を続けている。



©武藤章

チェロ

山崎伸子

Violoncello / Nobuko Yamazaki

広島生まれ。桐朋女子高等学校音楽科、同大学音楽学部卒業。斎藤秀雄、レイヌ・フラショ、堤剛、安田謙一郎、藤原真理各氏に師事。

第1回民音室内楽コンクール第1位、第44回日本音楽コンクール・チェロ部門第1位。卒業後、文化庁海外派遣研修員として、ジュネーブでピエール・フルニエに師事。

帰国後は日本国内の主要オーケストラとの共演、リサイタル、また、イギリス室内管、スイス・ロマンド管、バンベルク響のソリストに選ばれるなど活躍を続けている。2007年より10年にわたり津田ホール、浜離宮朝日ホールでチェロ・ソナタ・シリーズを開催し、2017年5月に紀尾井ホールで最終回を迎え、好評を博した。2018年12月にはライブ録音した「J.S.バッハ:無伴奏チェロ組曲全曲」をリリース。2017年度からフィリアホールにて山崎伸子プロデュース「未来に繋ぐ室内楽」と題し、優秀な若手演奏家の紹介と室内楽を共演するシリーズを開催している。

1987年「村松賞」、「グローバル音楽賞第1回奨励賞」受賞。2012年度『東燃ゼネラル音楽賞』(現:ENEOS音楽賞)奨励賞受賞。現在、桐朋学園大学特任教授、東京藝術大学名誉教授。使用楽器はヒエロニムス・アマティ 1641年製。

## 新型コロナウイルスへの対応について

会場では、新型コロナウイルス感染拡大防止対策として以下の取り組みを行っております。皆様のご理解・ご協力をお願いいたします。



当日はご自宅で検温していただき平熱と比べ高い発熱がある場合や、体調がすぐれない方はご来場をお控えください。



会場内では、常時マスクの着用をお願いいたします。